

樟蔭国文学

第 34 号

- 「朝敵」からの脱却
 —『太平記』巻十五の構成と展開— …………… 谷 垣 伊太雄 (1)
- 『源氏物語』の二つの死と季節表現 …………… 高 橋 美穂子 (11)
- 『古今著聞集』の一考察 (上)
 —隨身説話をめぐって— …………… 石 本 純 子 (24)
- 『箋注和名類聚抄』の箋注部分における俗語、
 方言についての考察 …………… 山 本 智 美 (31)
- 山路の露注釈 (五) …………… 西 木 忠 一 (47)
 池 田 良 子